

亀山市国民健康保険条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和6年11月18日

亀山市長 櫻井 義之

亀山市条例第27号

亀山市国民健康保険条例の一部を改正する条例

亀山市国民健康保険条例（平成17年亀山市条例第95号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定の下線を付した部分（以下「改正部分」という。）及び同表の改正後欄に掲げる規定の下線を付した部分（以下「改正後部分」という。）については、次のとおりとする。

- 改正部分及びこれに対応する改正後部分が存在するときは、当該改正部分を当該改正後部分に改める。
- 改正部分に対応する改正後部分が存在しないときは、当該改正部分を削る。

改正後	改正前
(罰則) 第8条 世帯主が法第9条第1項若しくは <u>第5項</u> の規定による届出をせず、又は <u>虚偽</u> の届出をしたときは、10万円以下の過料に処する。	(罰則) 第8条 世帯主が法第9条第1項若しくは <u>第9項</u> の規定による届出をせず、若しくは <u>虚偽</u> の届出をしたとき、又は同条第3項若しくは第4項の規定により <u>被保険者証の返還を求められてこれに応じない</u> ときは、10万円以下の過料に処する。

附 則

(施行期日)

- この条例は、令和6年12月2日から施行する。

(経過措置)

- この条例の施行の日前にした行為及び行政手続における特定の個人を識別するため

の番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令（令和6年政令第260号）第9条の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの条例の施行の日以後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。